

ワーキンググループや遊具体験会、アンケートで出た主な意見

Ⓐ子ども飛び出し防止のために外周部を柵で囲う。また、子どもの見守りがしやすいように配慮してほしい。

Ⓑ障がいのある子どもたちは、それぞれの子のペースで動くので、広い空間にいくつか遊具があって自由に色々遊べるとよい。
 Ⓒ障がいのある子どもない子ども一緒に遊べるように、多様な遊具の中から選んで遊べるようにした方がよい。

Ⓓぽかぽかエリア・にこにこエリアには難易度の低い遊具を配置

Ⓓ大きな子どもでも遊べる難易度の低い遊具がほしい
 Ⓔ「滑る」「揺れる」「音を楽しむ」遊具がほしい

Ⓕ日除け、雨除けになる屋根付きの休憩施設がほしい

Ⓐ子どもを見守りやすいように遊具の周りに休憩施設を配置

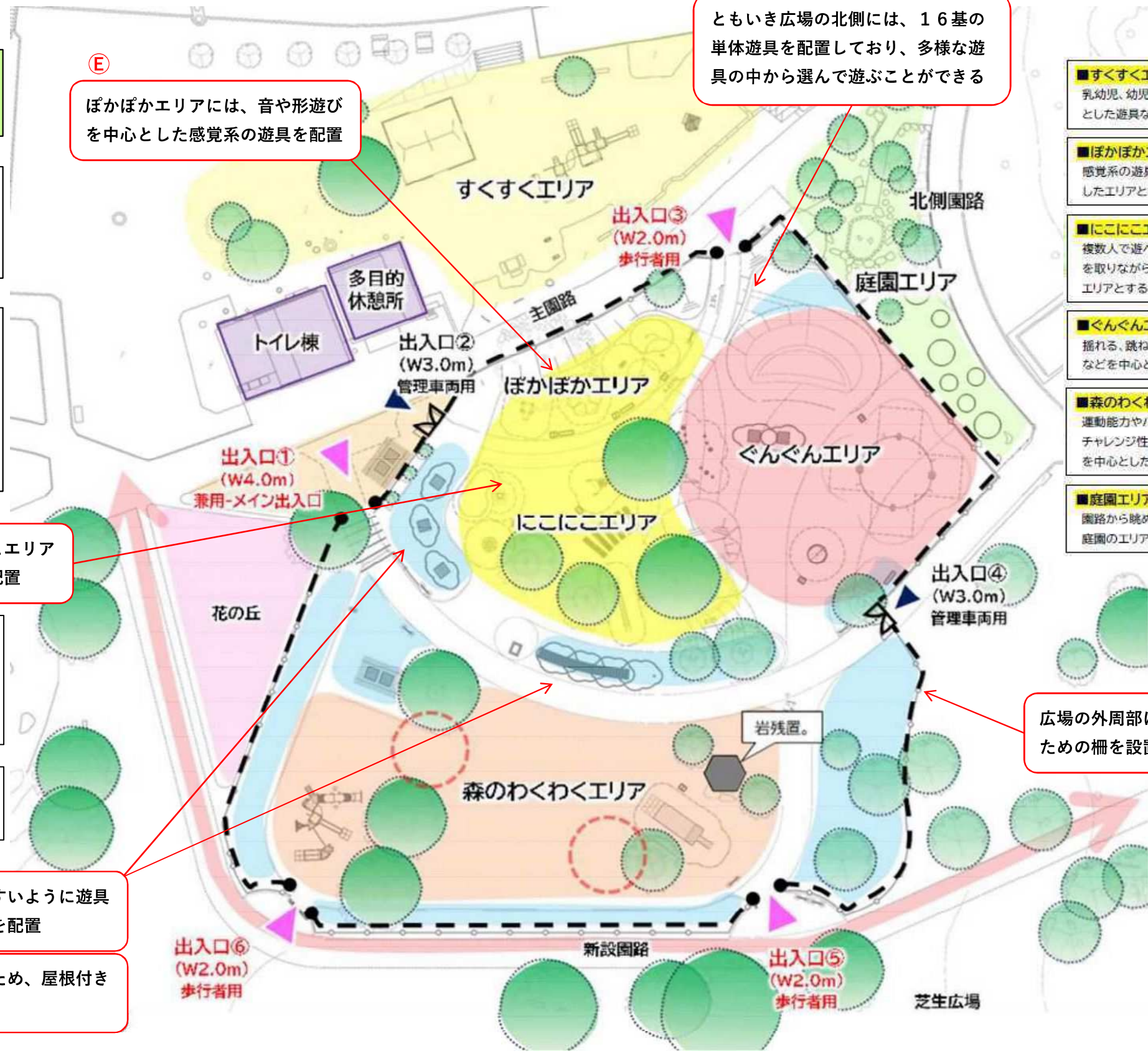
Ⓕ日除け・雨除けのため、屋根付きの休憩施設を配置

Ⓖ

Ⓔぽかぽかエリアには、音や形遊びを中心とした感覚系の遊具を配置

Ⓑ Ⓒともいき広場の北側には、16基の単体遊具を配置しており、多様な遊具の中から選んで遊ぶことができる

- すくすくエリア
乳幼児、幼児など体格の小さな子を対象とした遊具などを中心としたエリアとする。
- ぽかぽかエリア
感覚系の遊具(音、形遊び)などを中心としたエリアとする。
- にこにこエリア
複数人で遊ぶ、自然にコミュニケーションを取りながら遊べる遊具などを中心としたエリアとする。
- ぐんぐんエリア
揺れる、跳ねるなど活発な動きを伴う遊具などを中心としたエリアとする。
- 森のわくわくエリア
運動能力やバランス能力が要求されるチャレンジ性の高い遊びもできる遊具などを中心としたエリアとする。
- 庭園エリア
園路から眺める庭園などを中心とした庭園のエリアとする。



Ⓐ広場の外周部に飛び出し防止のための柵を設置

県立相模原公園 ともいき広場 計画平面図

花びらサンドテーブル

- 砂遊び
- 感触を楽しむ遊び
- ごっこ遊び

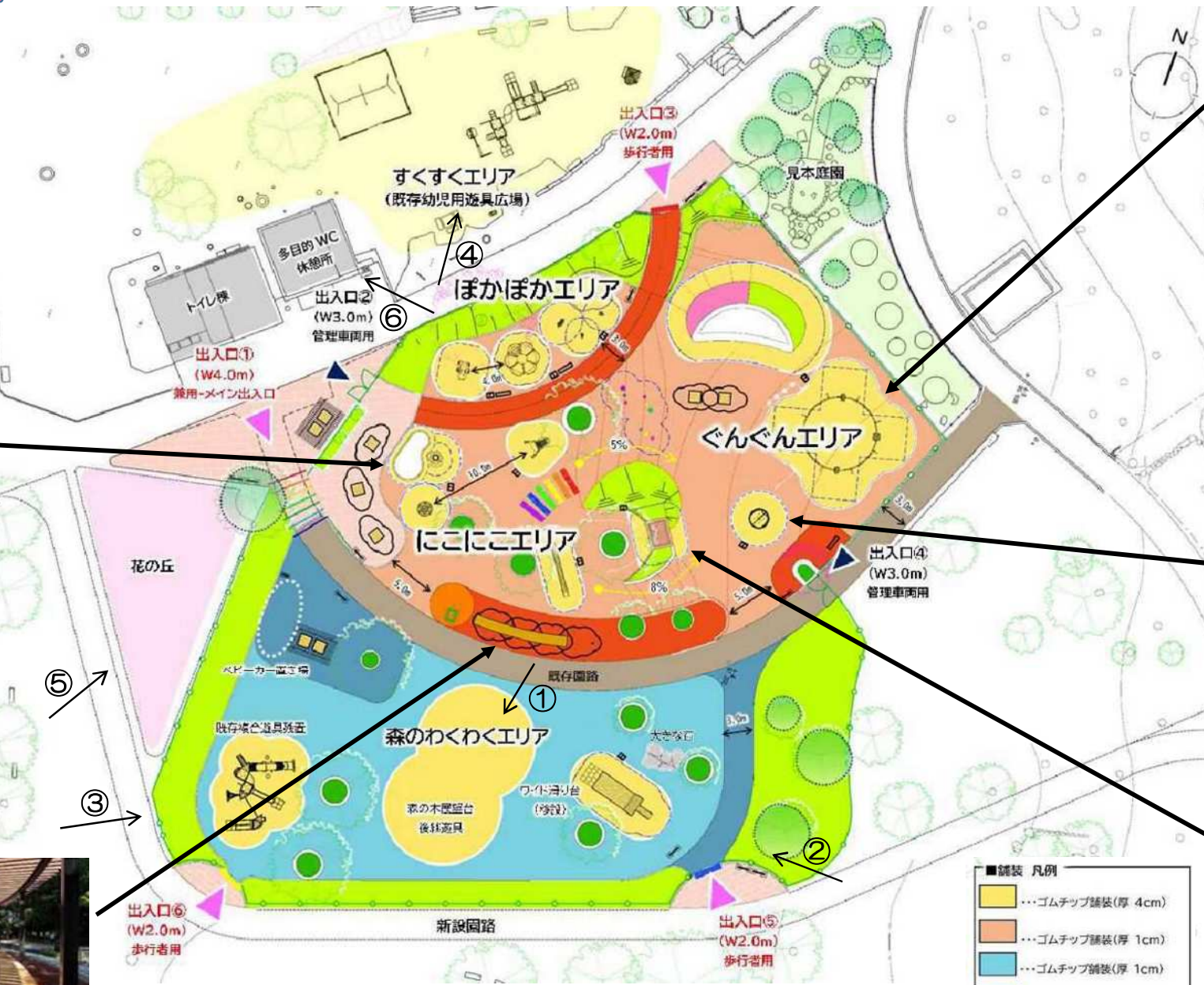


砂場は遊具体験会でも人気の遊びで、支援学校への聞き取りでも人気のアイテムでした。「砂場など指先の発達を促す遊具がよい」「みんなで遊べる遊具がよい」などの要望があったため、小さい子どもから大きい子ども、車いすに乗った子どもと一緒に遊べる砂場を選定しました。

休憩施設



休憩施設は、子どもたちを見守りやすいように遊び場の周囲に分散して配置しました。
アンケートや遊具体験会で、屋根付きの休憩所の要望が多かったため、日除けや小雨を避けられるシェルターを選定しました。また、シェルターの下は、腰かけたり、寝転んだり、荷物を置くことができる「縁台」としました。



森のわくわくエリア

- ・ともいき広場の北側(ぼかぼか・にこにこ・ぐんぐんエリア)には単体遊具を配置する代わりに、南側の「森のわくわくエリア」には、複合遊具を配置する
- ・森の木展望台の後継遊具については、別途、選定作業を実施中

円形4連ブランコ

- 揺れる遊び
- 寝そべる・はう遊び



遊具体験会の人気投票では、ハンモックタイプのブランコが1位/15基と人気でした。座面幅が広く、複数人で乗れるネット素材の座面を選定しているため、座位を保てない子どもでも「寝そべる」姿勢で揺れを楽しむことができ、また、保護者と一緒に乗ることができます。

アクセシブルウィール

- 回る遊び



トランポリン

- 揺れる遊び
- 跳ねる遊び



支援学校や遊具体験会に来場した利用者への聞き取りやアンケートにおいて、「車いすに乗ったまま遊べる遊具」「複数人同時に遊べる遊具」の要望があったため、地面と同じ高さで、車いすのまま乗り込める回転遊具を選定しました。また、車いすに乗ったまま「跳ねる」「揺れる」遊びを楽しめるトランポリンを選定しました。

現況写真



① 森の木展望台



② ワイド滑り台



③ 複合遊具



④ すくすくエリア



⑤ 広場メイン出入口付近



⑥ 休憩所

県立相模原公園 ともいき広場 サイン配置

ともいき広場までの誘導サイン

- 中央駐車場の入り口から車いす区画への誘導サインが不足しているため、車いす区画への誘導サインと駐車区画のサインを設置する。**①②③**
- 西側の車いす区画からの入口部分に公園総合案内サインを設置する。**④**
- 中央駐車場からともいき広場までの誘導サインが無いので、2箇所ある車いす区画からの動線を考慮した誘導サインを設置する。**⑤⑥**

③車いす区画誘導設置

・サインと路面標示で誘導



①・②車いす区画誘導設置

・発券ゲートの先に誘導サイン設置



①車いす区画誘導

②車いす区画標示

⑤・⑥誘導サイン



④公園総合案内

・園路正面に総合案内サインを設置



④公園総合案内

広場総合案内



エリア説明

ともいき広場内のサイン

- ともいき広場内の遊具や施設の場所がわかる**総合案内サイン**に加え、遊び場のルールや注意事項を示す**ルール案内サイン**も設置することで、**利用者間の相互理解を促し、安心して遊ぶことができる広場とする。**
- サインは子どもも理解できるように、**ひらがな**を使用する。また、文章は話しかけるような優しい言葉づかいとなるよう工夫する。
- 体験会でも多く見られた外国人に対しても、同様の遊び場のルールを理解してもらうために、**英語表記の案内サイン**も設置する。

その他

- バスを利用して来園する利用者に向けた誘導サインもあるとよい。
- 視覚障がいの子も、遊び方を自分で確認できるとよい。(触知サイン)
- ルール説明は、肯定的な表現をするというのはいいアイデア。
- ホームページ等で事前に遊具の遊び方やルールを学習できると、先生方が子供たちに教えやすくなる。

ルール案内

みんなのあそびば

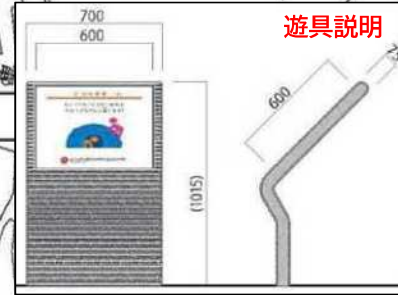
だれもが自分のペースで楽しめるあそび場を目指しています。お気に入りのあそびや遊具場所を見つけよう。



あそびじゅんぴはできた?



遊具説明



遊具説明

遊具説明

遊具説明

遊具説明

遊具説明

遊具説明

遊具説明

遊具説明

遊具説明

遊具説明

遊具説明

遊具説明

遊具説明

遊具説明

遊具説明

遊具説明

遊具説明

遊具説明

みんなのあそびば

だれもが自分のペースで楽しめるあそび場を目指しています。お気に入りのあそびや遊具場所を見つけよう。



あそびじゅんぴはできた?

